

出前中堅教員サポート塾

8月8日に東庄町では「指導と評価の一体化について」と「思考ツールとその活用について」、8月9日に袖ヶ浦市では「学校教育と教育関係法規について」と「人材育成について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。

ペアやグループでの協議、思考ツールを用いた演習を行う中で、活発な意見交換が見られました。参加者の感想には、今後に向けた強い思いが表れていました。

東庄町（令和6年8月8日） 参加者44名

当日の様子と 参加者の声



思考ツールについては、知らないこともたくさんあり、勉強になりました。目的に合った思考ツールを選ぶことが大切だとわかりました。



大変勉強になりました。学んだことを教育実践に生かし、うまくいかないことは、先輩の先生方に助言をいただき、自分自身も中堅教員として、後輩のよき手本になりたいと思います。



指導と評価の一体化について、理解を深めることができました。生徒のための評価だけでなく、自分を見直す機会にして指導力を上げていきたいです。

袖ヶ浦市（令和6年8月9日） 参加者12名

当日の様子と 参加者の声



今後活用できる内容ばかりで参加してよかったです。ミドルリーダーとなれるよう頑張っていきたいです。



これから若手の先生方に正しく助言、コーチングができるようになりたいと思いました。今回学んだコーチングを職場でも生かしてみたいと思います。



職員必携を初めて使い、学校での様々な事が教育法規に基づいていることを実感しました。中堅教員として、それを理解していくことの大切さを学ぶことができました。